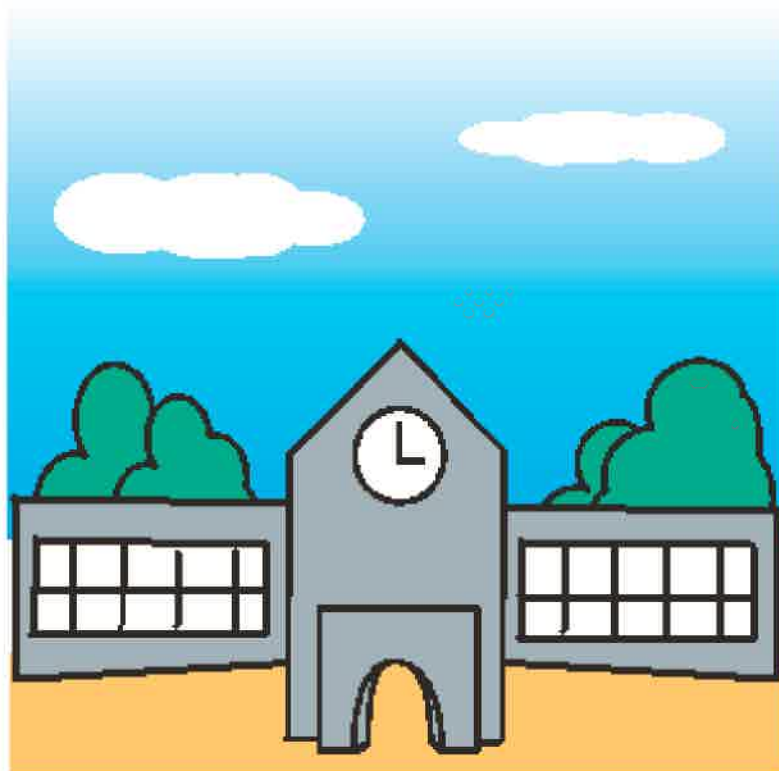


---

# 天草市学校施設個別施設計画

---



令和3年3月

天草市



目 次

第1章 学校施設個別施設計画の背景と目的	1
1 計画の背景	1
2 計画の目的	1
3 計画の概要	1
3-1 計画期間	1
3-2 計画の対象	1
3-3 計画の位置づけ	6
第2章 学校施設の目指すべき姿	8
1 安全性	8
2 快適性	8
3 学習活動への適応性	8
4 環境への適応性	9
5 地域の拠点化	9
第3章 学校施設の現状	10
1 本市における人口の動向	10
2 児童生徒数・学校数の推移	12
3 学校施設の配置状況	15
4 施設保有状況	16
5 学校施設の老朽化状況	17
5-1 D評価の建物	17
5-2 C評価の建物	17
5-3 B評価の建物	18
5-4 A評価の建物	20
第4章 学校施設整備の基本的な方針等	22
1 学校施設の規模・配置計画等の方針	22
2 改修等の基本的な方針	22
2-1 長寿命化の推進	22
2-2 耐用年数の考え方	22
2-3 計画的な保全による施設の長寿命化の考え方	25

第5章 基本方針を踏まえた施設整備の水準.....	27
1 改修等の整備水準.....	27
2 維持管理の項目・手法等.....	27
第6章 長寿命化改修等の実施計画.....	30
1 長寿命化のコストの見直し、長寿命化の効果.....	30
1-1 改修単価の設定.....	30
1-2 従来型の維持・更新コスト.....	31
1-3 長寿命化型の維持・更新コスト.....	32
1-4 平準化後の維持・更新コスト.....	33
1-5 長寿命化・平準化の効果.....	34
2 今後10年間の長寿命化改修実施計画.....	35
第7章 個別施設計画の継続的運用方針.....	37
1 情報基盤の整備と活用.....	37
2 推進体制等の整備.....	37
3 計画の見直し.....	38

# 第1章 学校施設個別施設計画の背景と目的

## 1 計画の背景

本市の学校施設は、昭和40年代から50年代に集中的に整備した施設が今後一斉に更新時期を迎えることになり、ピーク時における施設更新に係る費用は、大幅に増大することになります。その際の財源確保については、学校施設のみならず公共施設の整備更新において、非常に厳しい状況となることが予想されます。

このため、現有施設を可能な限り長期間利用するとともに、施設整備にかかるコストを抑制することを考慮した学校施設整備の方針・計画を検討する必要があります。

## 2 計画の目的

計画策定の主な目的は、中長期的な施設の維持管理等に係るトータルコストの縮減及びこれに要する予算の平準化を図りつつ、施設を長寿命化する中で学校施設に求められる機能及び性能を確保維持することになります。

施設の長寿命化には、これまで行ってきた施設の不具合が発生したら当該箇所を直すという「事後保全」から「予防保全」へ移行し、施設機能を常に良好な状態に保つことが重要となります。

## 3 計画の概要

### 3-1 計画期間

計画期間は、令和4年度から令和13年度までの10年を第1期計画期間とし、コスト試算計画は令和4年度から令和44年度までの41年間で策定します。

第1期計画では、早期の施設機能の向上や施設の長寿命化を進めるための基礎となる取組みを実施します。また、事業の進捗状況や社会情勢の変化を考慮し、5年を目途に計画の見直しを行います。

### 3-2 計画の対象

本市にある小学校17校、中学校13校及び市立幼稚園3園に付帯する校舎・園舎及び体育館を対象とし、小規模な倉庫等延べ面積200㎡以下の建物は対象外とします。（ただし、校舎棟と関連性が高い建物は200㎡以下でも対象とする。）これにより、本計画では、学校施設33施設、126棟を対象とします。

<対象施設一覧表>

【小学校施設概要（No.1）】

名 称		住 所			令和2年5月1日		地 区	中学校 (所在地区)
用途	建物名	延床面積(m2)	建築年度	児童数(人)	学級数(学級)			
本渡南小学校		天草市川原町4-21			474	19	本渡南地区	本渡中学校 (本渡町)
1	校舎	特別教室棟	432	昭和50	9	3		
2	校舎	特別教室棟	444	昭和50				
3	校舎	低学年棟	566	昭和50				
4	校舎	低学年棟	749	昭和50				
5	校舎	低学年棟	137	昭和50				
6	校舎	普通教室棟	895	昭和51				
7	校舎	普通教室棟	625	昭和51				
8	校舎	管理棟	421	昭和51				
9	校舎	普通教室棟	1,562	昭和51				
10	体育館	屋内運動場	1,080	昭和52				
本渡北小学校		天草市浜崎町3-55			809	29	本渡北地区	本渡中学校 (本渡町)
11	校舎	普通教室棟	2,828	昭和42	23	5		
12	校舎	管理教室棟	1,691	昭和53				
13	校舎	渡り廊下	15	昭和53				
14	体育館	屋内運動場	840	昭和53				
15	校舎	特別教室棟	1,167	昭和56				
16	校舎	渡り廊下	82	昭和56				
亀川小学校		天草市亀場町亀川1620			413	17	亀場町 炉宇土町 宮地岳町	稜南中学校 (亀場町)
17	校舎	校舎棟	2,083	昭和48	18	4		
18	校舎	便所棟	74	平成26				
19	体育館	屋内運動場	559	昭和52				
20	校舎	特別教室棟	682	昭和58				
21	校舎	特別教室棟	312	平成24				
本渡東小学校		天草市志柿町5029-5			238	11	下浦町 瀬戸町 志柿町	本渡東中学校 (志柿町)
22	校舎	校舎棟	2,083	平成29	14	3		
23	体育館	屋内運動場	894	平成29				
楠浦小学校		天草市楠浦町2805			126	10	楠浦町	稜南中学校 (亀場町)
24	体育館	屋内運動場	462	昭和48	7	4		
25	校舎	特別教室棟	537	昭和55				
26	校舎	管理教室棟	1,705	平成23				
本町小学校		天草市本町本815			78	9	本町	本渡中学校 (本渡町)
27	校舎	校舎棟	2,115	昭和36	5	3		
28	体育館	屋内運動場	561	昭和55				
佐伊津小学校		天草市佐伊津町2312			138	9	佐伊津町	本渡中学校 (本渡町)
29	校舎	管理教室棟	1,067	昭和54	10	3		
30	校舎	普通教室棟	1,665	昭和54				
31	校舎	特別教室棟	390	昭和54				
32	体育館	屋内運動場	563	昭和55				

【小学校施設概要（No.2）】

名 称	住 所			令和2年5月1日		地 区	中学校 (所在地区)	
	用途	建物名	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	児童数(人)			学級数(学級)
牛深小学校	天草市牛深町1985				271	13	牛深町 魚貫町 二浦町	牛深中学校 (牛深町)
33	校舎	普通教室棟	2,836	平成23	16	3		
34	校舎	管理教室棟	1,680	平成23				
35	体育館	屋内運動場	1,057	平成23				
牛深東小学校	天草市久玉町1963				123	8	久玉町 深海町	牛深東中学校 (久玉町)
36	体育館	屋内運動場	505	昭和51	内特別支援教室	内特別支援教室		
37	校舎	校舎棟	2,932	昭和54	5	2		
有明小学校	天草市有明町赤崎3291				181	8	有明町	有明中学校 (有明町)
38	校舎	校舎棟	3,667	平成29	内特別支援教室	内特別支援教室		
39	体育館	屋内運動場	523	平成29	5	2		
御所浦小学校	天草市御所浦町御所浦3527-5				65	7	御所浦町	御所浦中学校 (御所浦町)
40	校舎	校舎棟	1,306	昭和56	内特別支援教室	内特別支援教室		
41	体育館	屋内運動場	802	平成6	2	1		
42	校舎	特別支援学級棟	36	平成27				
倉岳小学校	天草市倉岳町棚底2091				89	8	倉岳町	倉岳中学校 (倉岳町)
43	校舎	校舎棟	1,668	昭和59	内特別支援教室	内特別支援教室		
44	校舎	食堂棟	187	昭和59	4	2		
45	体育館	屋内運動場	714	昭和52				
栖本小学校	天草市栖本町馬場25				69	6	栖本町	栖本中学校 (栖本町)
46	校舎	普通教室棟	349	昭和51	内特別支援教室	内特別支援教室		
47	校舎	普通教室棟	288	昭和51	0	0		
48	校舎	便所棟	84	昭和51				
49	校舎	昇降口棟	95	昭和51				
50	校舎	総合教室棟	252	昭和51				
51	校舎	総合教室棟	135	昭和51				
52	校舎	低学年棟	240	昭和51				
53	校舎	低学年棟	240	昭和51				
54	校舎	特別活動室	240	昭和51				
55	校舎	管理教室棟	427	昭和51				
56	体育館	屋内運動場	806	昭和52				
新和小学校	天草市新和町小宮地620				99	7	新和町	新和中学校 (新和町)
57	校舎	校舎棟	1,545	昭和59	内特別支援教室	内特別支援教室		
58	体育館	屋内運動場	609	平成13	8	1		
59	校舎	特別教室棟	196	昭和56				
60	校舎	特別教室棟	175	昭和55				
五和小学校	天草市五和町御領9608-1				284	14	五和町	五和中学校 (五和町)
61	校舎	校舎棟	2,243	平成26	内特別支援教室	内特別支援教室		
62	校舎	校舎棟	1,632	平成26	8	3		
63	体育館	屋内運動場	752	昭和40				



【小学校施設概要（No.3）】

名 称		住 所			令和2年5月1日		地 区	中学校 (所在地区)
用途	建物名	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	児童数(人)	学級数(学級)			
天草小学校		天草市天草町高浜南2714			68	6	天草町	天草中学校 (天草町)
64	体育館	屋内運動場	522	昭和55	内特別支援教室	内特別支援教室		
65	校舎	校舎棟	2,658	平成19	0	0		
河浦小学校		天草市河浦町河浦4932-2			133	9	河浦町	河浦中学校 (河浦町)
66	体育館	屋内運動場	586	昭和49	内特別支援教室	内特別支援教室		
67	校舎	校舎棟	3,039	平成16	10	3		

【中学校施設概要（No.1）】

名 称		住 所			令和2年5月1日		地 区	小学校 (所在地区)
用途	建物名	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	生徒数(人)	学級数(学級)			
本渡中学校		天草市本渡町広瀬5-110			735	23	本渡南地区 本渡北地区 本町 佐伊津町	本渡南小学校 (川原町) 本渡北小学校 (浜崎町) 本町小学校 (本町) 佐伊津小学校 (佐伊津町)
68	校舎	管理教室棟	3,369	平成22	21	4		
69	校舎	特別教室棟	2,439	平成22				
70	校舎	普通教室棟	2,415	平成22				
71	校舎	渡り廊下	39	平成22				
72	体育館	屋内運動場	3,017	平成22				
本渡東中学校		天草市志柿町5031			126	7	下浦町 瀬戸町 志柿町	本渡東小学校 (志柿町)
73	校舎	校舎棟	3,158	平成2	5	2		
74	校舎	技術教室棟	173	平成2				
75	体育館	屋内運動場	1,636	平成2				
稜南中学校		天草市亀場町亀川1425			265	12	亀場町 栢宇土町 宮地岳町 楠浦町	亀川小学校 (亀場町) 楠浦小学校 (楠浦町)
76	校舎	校舎棟	4,593	平成6	14	3		
77	校舎	特別教室棟	359	平成6				
78	体育館	屋内運動場	2,982	平成7				
牛深中学校		天草市牛深町1211-25			169	9	牛深町 魚貫町 二浦町	牛深小学校 (牛深町)
79	校舎	教室棟	1,004	昭和53	9	3		
80	校舎	教室棟	929	昭和53				
81	校舎	管理教室棟	1,612	昭和54				
82	校舎	特殊学級棟	90	昭和54				
83	校舎	技術室棟	192	昭和54				
84	校舎	理科・家庭科室棟	472	昭和54				
85	校舎	渡り廊下	64	昭和54				
86	校舎	美術室棟	120	昭和54				
87	武道場	武道場棟	548	昭和59				
88	体育館	屋内運動場	1,045	平成13				



【中学校施設概要（No.2）】

名 称		住 所			令和2年5月1日		地 区	小学校 (所在地区)
用途	建物名	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	生徒数(人)	学級数(学級)			
牛深東中学校		天草市久玉町2364			72	5	久玉町 深海町	牛深東小学校 (久玉町)
89	校舎	校舎棟	2,073	昭和54	内特別支援教室	内特別支援教室		
90	体育館	屋内運動場	1,330	平成7	6	2		
有明中学校		天草市有明町赤崎3383			90	4	有明町	有明中学校 (有明町)
91	校舎	校舎棟	4,715	平成17	内特別支援教室	内特別支援教室		
92	体育館	屋内運動場	1,587	平成17	1	1		
御所浦中学校		天草市御所浦町御所浦3215-2			56	3	御所浦町	御所浦小学校 (御所浦町)
93	校舎	校舎棟	2,652	平成2	内特別支援教室	内特別支援教室		
94	武道場	武道場棟	566	平成3	0	0		
95	体育館	屋内運動場	1,728	平成10				
倉岳中学校		天草市倉岳町棚底2691			68	4	倉岳町	倉岳小学校 (倉岳町)
96	校舎	管理棟	328	昭和49	内特別支援教室	内特別支援教室		
97	校舎	昇降口棟	130	昭和49	1	1		
98	校舎	教室棟	1,970	昭和49				
99	体育館	屋内運動場	803	昭和43				
栖本中学校		天草市栖本町湯船原690-4			50	3	栖本町	栖本小学校 (栖本町)
100	校舎	校舎棟	1,535	昭和46	内特別支援教室	内特別支援教室		
101	校舎	総合教室棟	549	昭和59	0	0		
102	体育館	屋内運動場	1,539	平成16				
新和中学校		天草市新和町小宮地1304			52	5	新和町	新和小学校 (新和町)
103	校舎	管理教室棟	1,670	昭和48	内特別支援教室	内特別支援教室		
104	校舎	昇降口棟	130	昭和48	5	2		
105	校舎	特別教室棟	816	昭和48				
106	校舎	木工金工室棟	200	昭和48				
107	体育館	屋内運動場	1,406	平成14				
五和中学校		天草市五和町御領9607-2			142	7	五和町	五和小学校 (五和町)
108	校舎	校舎棟	1,712	平成26	内特別支援教室	内特別支援教室		
109	校舎	校舎棟	1,993	平成26	10	2		
110	体育館	屋内運動場	2,277	平成26				
天草中学校		天草市天草町高浜南488-1			39	4	天草町	天草小学校 (天草町)
111	校舎	普通教室棟	991	昭和51	内特別支援教室	内特別支援教室		
112	校舎	特別教室棟	769	昭和52	2	1		
113	校舎	昇降口棟	258	昭和51				
114	校舎	技術科室棟	257	昭和51				
115	校舎	特殊学級棟	92	昭和51				
116	校舎	管理学習センター棟	914	昭和52				
117	体育館	屋内運動場	1,130	平成14				
河浦中学校		天草市河浦町河浦35-24			75	4	河浦町	河浦小学校 (河浦町)
118	校舎	校舎棟	4,818	平成14	内特別支援教室	内特別支援教室		
119	体育館	屋内運動場	1,481	平成14	6	1		

### 【市立幼稚園施設概要】

名 称	住 所			令和2年5月1日		地 区	小中学校 (所在地区)
	用途	建物名	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	園児数(人)		
本渡南幼稚園	天草市川原町4-7				30	3	天草市内 市内小中学校
120	園舎	保育室棟	585	昭和55			
121	園舎	遊戯室棟	270	昭和55			
122	園舎	管理棟	140	昭和55			
本渡北幼稚園	天草市浜崎町4-9				44	3	天草市内 市内小中学校
123	園舎	保育室棟	306	昭和52			
124	園舎	遊戯室棟	192	昭和52			
125	園舎	管理棟	273	昭和52			
亀場幼稚園	天草市亀場町亀川1538-1				20	2	天草市内 市内小中学校
126	園舎	園舎棟	662	平成3			

### 3-3 計画の位置づけ

本市では、「第2次天草市総合計画」を平成27年3月に策定し、まちづくりの基本理念「人が輝き 活力あふれる 日本の宝島“天草”」を実現するため、教育分野では「文化を育み人が輝くまち」をまちの将来像として掲げ、本市の将来を担う子どもたちが健やかに育つ教育環境の充実や教育を支える環境づくりの推進に取り組んでいます。

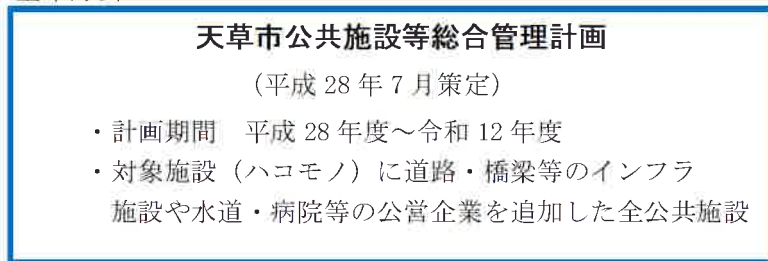
また、本市が所有する公共施設等の管理については、平成28年7月に市総合計画を上位計画とする「天草市公共施設等総合管理計画」を策定、平成31年3月には「天草市公共施設再配置・個別施設計画」を策定しました。これに基づき、市有施設を適正に管理するために利用者の安全性の確保と効率的な施設管理を行い、施設の長寿命化を推進することになりました。

本計画は、第2次天草市総合計画及びその分野別計画となる第2次天草市教育振興基本計画（平成29年策定）を上位計画とするほか、天草市公共施設再配置・個別施設計画に基づき施設ごと策定する個別計画として位置づけ、関連する市の主要な計画との整合を図りながら推進します。

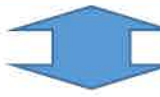
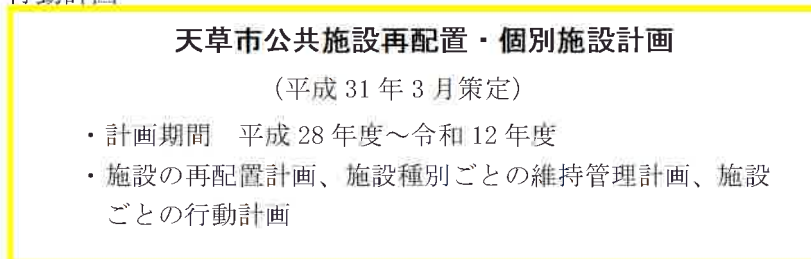
<計画の位置づけ>



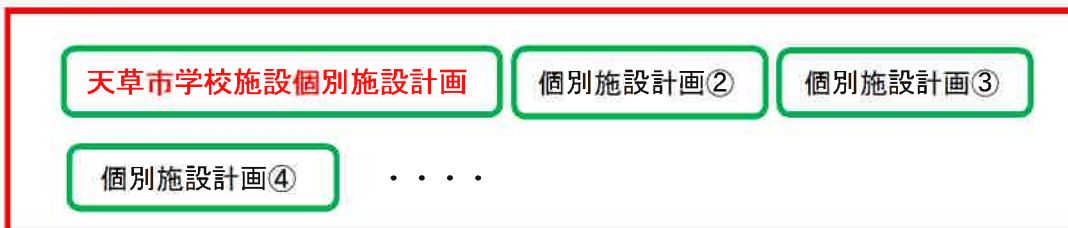
基本方針



行動計画



各施設別



## 第2章 学校施設の目指すべき姿

施設の長寿命化には、十分な老朽化対策が必要となります。老朽化対策を行わずに放置すると外壁のモルタル等が落下するなど、安全性を問われることにもなります。また、電気設備や給排水設備の不具合により、建物自体が機能しなくなるなどの問題が発生することに繋がります。さらに、老朽化対策と併せて、施設点検の実施、予防保全及びライフサイクルコストの縮減が求められることとなります。

学校施設の老朽化対策を進めるにあたっては、劣化した施設を単に建築時の状態に戻すだけでなく、時代のニーズに対応した施設へと転換を図る必要があります。その際、安全・安心な施設環境の確保、教育環境の質的向上及び地域コミュニティの拠点形成を目指して再生を行うことが重要となります。

本計画では、次の5項目を学校施設の目指すべき姿として捉え、実現に向けて計画を推進することとします。

- 1 安全性
- 2 快適性
- 3 学習活動への適応性
- 4 環境への適応性
- 5 地域の拠点化

### 1 安全性

本市では、平成27年度までの間、全ての学校施設の施設耐震化は完了しました。しかし、学校施設を長寿命化するにあたり、施設の安全性は引き続き維持する必要があります。

また、学校施設は、災害発生時に避難場所となる役割を担っており、施設自体の耐震性・安全性に加え、避難場所として必要な機能・要素を備えておく必要もあります。

### 2 快適性

本市では、近年の異常気象とも言える夏季の暑さの中でも快適な学習環境となるよう空調設備の整備を平成29年度から令和元年度にかけて完了しました。また、現在、学校施設のトイレ環境では、便器の洋式化及び床のドライ化などトイレ改修事業を進めています。今後も子どもたちが心地よく、快適に学習ができる環境を整備、維持することが必要となります。

### 3 学習活動への適応性

文部科学省の施設整備指針では、教育内容の変化に応じて、多様な学習形態やICT化への対応など学習環境を確保し、将来の教育・社会の変化に柔軟に対応できる体制が重要であるとされています。

また、児童・生徒の学習及び生活の場として、良好な学校生活環境を確保し、障がいのある子どもたちに配慮した学習環境を整備する必要があります。

## 4 環境への適応性

天草市環境行動計画では、地球環境への負荷が少なく持続的に発展することが可能な社会の構築に努めることが求められています。学校施設においても地球環境への負荷を少しでも低減するような取組みを推進する必要があります。

## 5 地域の拠点化

本市が現在推進している学校運営協議会の活動や地域学校協働活動では、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を通して、未来を担う子どもたちが、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材を育成することを目指しています。これらの活動の拠点となる施設として、整備充実する必要があります。

## 第3章 学校施設の現状

### 1 本市における人口の動向

人口の減少と少子高齢化の進行は全国的な傾向にあり、本市においてもこの傾向は一層進むものと考えられます。

国勢調査による本市の人口の推移は、次の表「天草市の人口等の推移」のとおりであり、平成2年の112,068人から、平成27年では82,739人となっています。このうち、年齢3区分別人口については、15歳未満の年少人口が、21,845人から9,832人へ減少し、また、15歳から64歳の生産年齢人口は、25,804人減少しています。一方、65歳以上の老年人口は、この25年間に8,493人増加し、総人口に占める割合も37.2%となっています。

なお、平成28年3月に「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定した「天草市人口ビジョン」による本市の将来人口は、図「天草市の総人口及び年齢別人口の推移と将来推計」のとおりであり、今後とも減少が一層進むことが見込まれます。

＜天草市の人口等の推移＞

【単位：人、％】

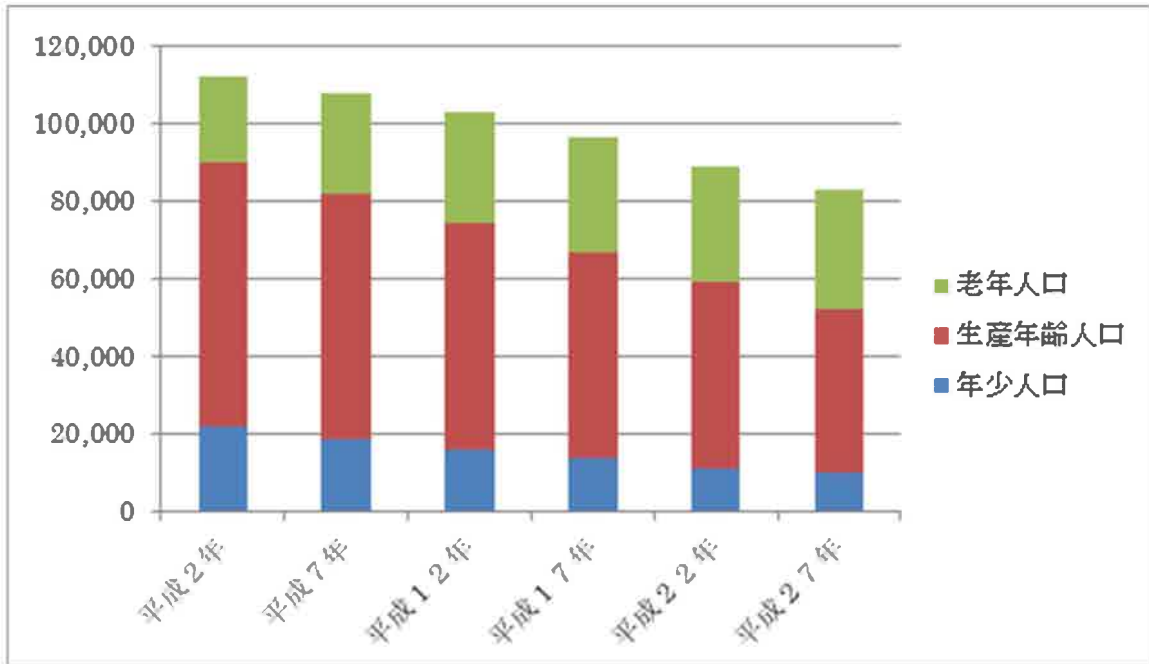
区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
人口総数	112,068	107,823	102,907	96,473	89,065	82,739
男	52,191	50,227	47,814	44,606	41,098	38,353
女	59,877	57,596	55,093	51,867	47,967	44,386
年少人口 (15歳未満)	21,845	18,691	15,844	13,514	11,288	9,832
その割合	19.5	17.3	15.4	14.0	12.7	11.9
生産年齢人口 (15～64歳)	67,902	63,312	58,300	53,127	47,773	42,098
その割合	60.6	58.7	56.7	55.1	53.7	50.9
老年人口 (65歳以上)	22,316	25,820	28,718	29,816	29,868	30,809
その割合	19.9	23.9	27.9	30.9	33.5	37.2
世帯数	35,808	36,190	36,296	35,426	34,272	33,224

(出典：国勢調査)



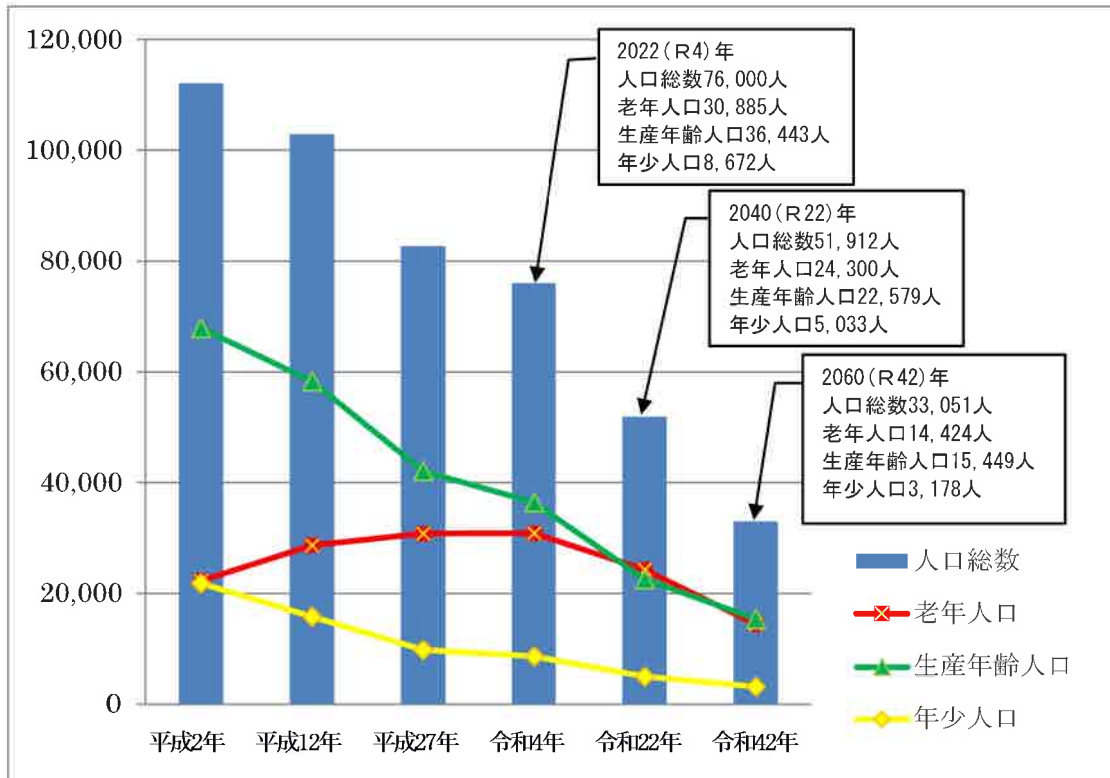
<天草市の人口等の推移>

【単位：人】



(出典：国勢調査)

<天草市の総人口及び年齢別人口の推移と将来推計>



【出典：国勢調査 天草市人口ビジョン】

ン]



## 2 児童生徒数・学校数の推移

本市の小学校児童数及び中学校生徒数の推移は表及び図のとおりです。平成18年度の2市8町の市町合併時が最大値で、その後減少傾向を示しています。

また、住民基本台帳の登録者数から可能な範囲の予測値を掲載しましたが、さらに児童生徒数の減少が進むことが予測されます。

学校数においても市町合併時が最大値で、その後、平成22年に策定した天草市学校規模適正化（学校統廃合）推進計画に基づき、学校の統廃合を推進し平成30年4月に計画完了した学校数となっています。

### <児童生徒数の推移>

【小学校】

(単位:人)

年度	本渡南小	本渡北小	亀川小	本渡東小	楠浦小	本町小	佐伊津小	牛深小	牛深東小	有明小	御所浦小	倉岳小	糟本小	新和小	五和小	天草小	河浦小	計
18	598	748	326	330	146	114	224	628	305	329	203	152	159	179	480	203	297	5,421
19	598	742	344	313	140	116	224	574	279	338	195	146	153	152	475	187	283	5,259
20	601	726	348	318	139	106	213	546	240	334	182	157	151	157	444	179	251	5,092
21	600	739	352	302	142	100	201	498	227	320	175	153	157	147	429	172	241	4,955
22	589	714	348	284	141	95	191	455	205	298	153	148	138	141	421	171	225	4,717
23	594	739	345	255	134	93	191	425	201	281	143	148	130	135	414	163	210	4,601
24	574	737	372	262	148	88	193	398	188	253	150	154	129	133	387	150	194	4,510
25	569	741	361	259	148	77	175	395	184	223	137	148	120	125	348	131	178	4,319
26	569	738	369	258	145	73	181	359	171	215	119	139	114	119	350	120	179	4,218
27	535	739	368	262	153	81	166	359	161	190	104	140	95	110	321	104	171	4,059
28	548	768	394	263	146	83	161	351	147	190	94	134	94	103	309	91	169	4,045
29	547	767	408	262	145	78	147	333	131	181	89	119	85	110	284	80	161	3,927
30	518	765	388	256	137	72	140	318	137	178	75	106	76	101	292	77	152	3,788
R.1	493	768	401	250	128	77	148	294	124	180	73	100	75	105	300	70	153	3,739
R.2	474	809	413	238	126	78	138	271	123	181	65	89	69	99	284	68	133	3,658
R.3	468	814	393	234	120	67	141	257	113	184	68	71	68	79	282	62	136	3,557
R.4	442	818	385	220	110	62	147	236	113	174	77	66	70	84	274	58	134	3,470
R.5	422	817	356	201	109	59	149	229	109	159	76	66	67	68	261	55	135	3,338
R.6	417	824	346	199	98	59	151	220	93	148	71	68	64	63	239	52	132	3,244
R.7	414	826	325	187	92	49	156	208	94	134	75	62	61	61	209	54	124	3,131
R.8	392	793	310	189	86	41	150	214	84	118	75	61	61	56	189	49	116	2,984

【中学校】

(単位:人)

年度	本渡中	本渡東中	稜南中	牛深中	牛深東中	有明中	御所浦中	倉岳中	栖本中	新和中	五和中	天草中	河浦中	計	合計
18	827	192	310	365	194	178	96	103	92	140	304	127	187	3,115	8,536
19	836	185	283	345	177	152	101	92	92	141	282	118	170	2,974	8,233
20	797	170	246	348	179	153	116	80	90	117	257	112	174	2,839	7,931
21	791	161	240	340	164	162	118	83	85	96	250	101	150	2,741	7,696
22	817	168	227	307	152	179	112	74	82	77	248	89	156	2,688	7,405
23	788	179	252	295	132	183	87	80	79	81	230	91	144	2,621	7,222
24	801	158	238	257	124	164	81	71	76	82	212	85	133	2,482	6,992
25	771	132	261	237	112	156	75	74	69	79	208	85	116	2,375	6,694
26	787	125	246	230	100	143	83	73	65	74	200	77	98	2,301	6,519
27	787	132	247	216	96	140	86	78	71	63	209	78	94	2,297	6,356
28	772	128	242	191	96	125	72	68	63	61	201	79	98	2,196	6,241
29	764	122	248	175	89	120	58	66	63	57	203	73	101	2,139	6,066
30	751	123	280	164	78	102	57	63	50	66	167	64	91	2,056	5,844
R.1	722	127	273	176	75	86	54	69	52	57	143	51	76	1,961	5,700
R.2	735	126	265	169	72	90	56	68	50	52	142	39	75	1,939	5,597
R.3	736	128	245	167	76	85	42	69	41	46	146	35	76	1,892	5,449
R.4	767	130	259	158	65	98	36	59	38	45	158	34	83	1,930	5,400
R.5	777	139	285	147	55	90	30	55	33	57	139	40	78	1,925	5,263
R.6	752	127	284	136	63	98	35	39	34	52	150	40	65	1,875	5,119
R.7	721	125	267	136	61	87	36	40	39	50	147	33	59	1,801	4,932
R.8	722	99	254	124	68	91	35	34	36	41	145	28	55	1,732	4,716

<児童生徒数の推移グラフ>

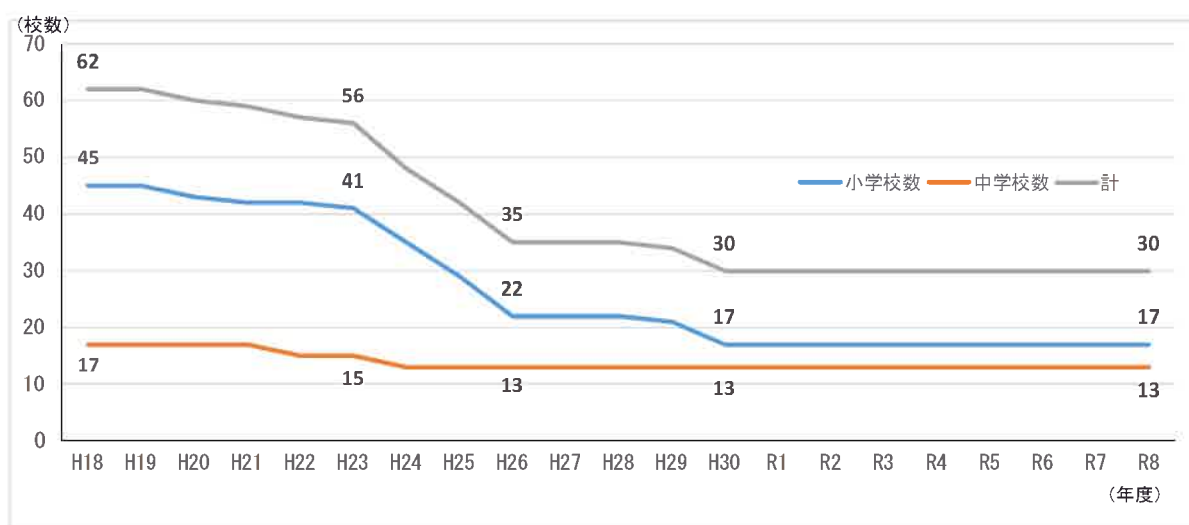


### <小・中学校数の推移>

(単位:校)

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
小学校	45	45	43	42	42	41	35	29	22	22	22	21	17	17	17	17	17	17	17	17	17
中学校	17	17	17	17	15	15	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
計	62	62	60	59	57	56	48	42	35	35	35	34	30	30	30	30	30	30	30	30	30

### <小・中学校数の推移グラフ>



### 3 学校施設の配置状況

本市が設置している小学校 17 校、中学校 13 校及び幼稚園 3 園の配置状況は次の図のとおりとなります。

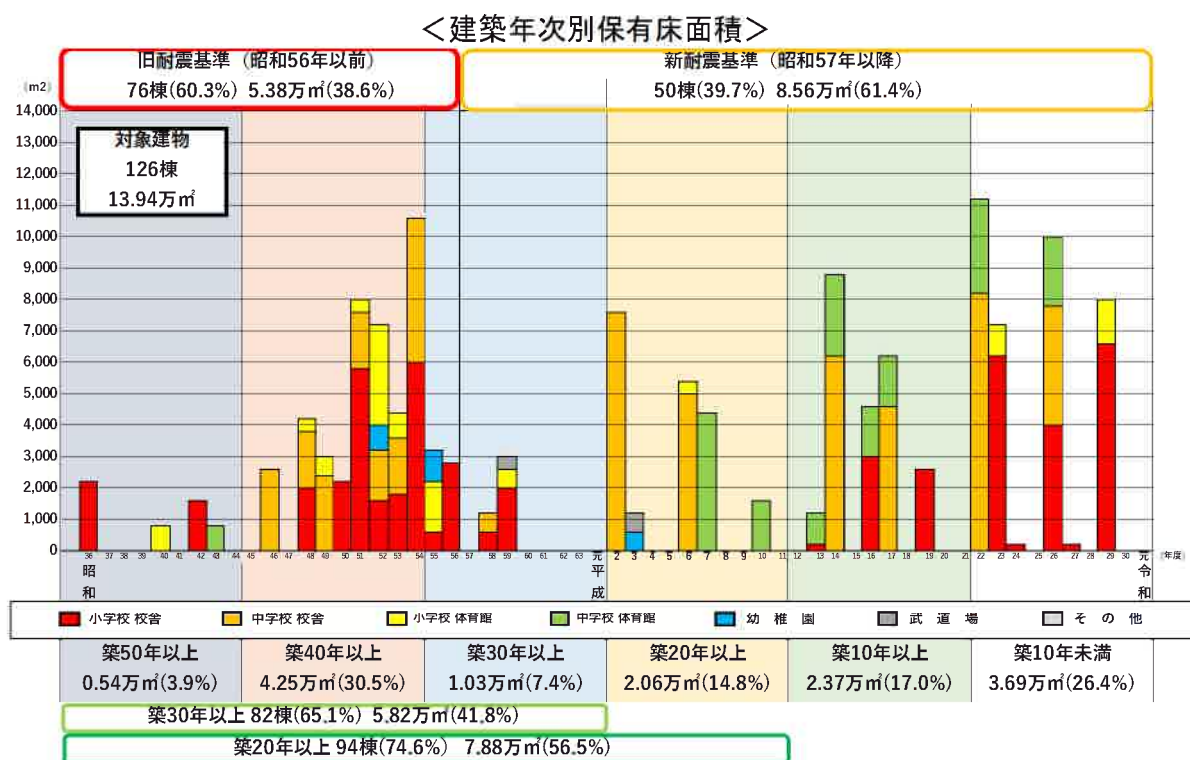




## 4 施設保有状況

計画対象の学校施設 126 棟の延べ床面積は 13.94 万㎡で、そのうち建築後 30 年以上の建物が 82 棟 (65.1%) と老朽化が進んでいます。このまま推移すると 10 年後には 94 棟 (74.6%) となります。

また、昭和 56 年以前に建築した旧耐震基準に該当する建物が 76 棟 (60.3%)、新耐震基準に該当する建物が 50 棟 (39.7%) となります。



## 5 学校施設の老朽化状況

本計画の対象とする学校施設33施設、126棟について、老朽化による劣化状況を把握します。

本市では、建築基準法12条に基づく定期点検の結果をもとに対象施設の現地調査を実施し、次の劣化状況評価の配点表により劣化状況調査表を作成します。この結果により施設の棟ごと健全度を把握し、健全度の低い施設から優先的に改修等の検討を行います。

なお、劣化状況の評価の際は、現地調査での確認事項も考慮しますが、基本的に、屋根、屋上及び外壁については、「改修後10年以内をA評価」、「安全上、機能上問題なしをB評価」、「安全上、機能上低下の兆しをC評価」、「安全上、機能上問題ありをD評価」とします。内装仕上、電気設備及び機械設備にあつては、経過年数による評価を重視し、「10年未満・該当部位を全面的に改修済をA評価」、「20年未満・部分的、半分程度改修済をB評価」、「30年未満・20年程度で改修すべき工事をしていないものはC評価」、「40年以上・40年程度で改修すべき工事をしていないものはD評価」とします。

劣化状況評価				
屋根・屋上	A= 9点	B= 6点	C= 3点	D= 1点
外 壁	A=29点	B=22点	C=11点	D= 3点
内部仕上	A=37点	B=28点	C=15点	D= 4点
電気設備	A=13点	B=10点	C= 5点	D= 1点
機械設備	A=12点	B= 9点	C= 5点	D= 1点

健全度(100点満点)				
評価	A=80点~100点	B=60点~79点	C=40点~59点	D=0点~39点

### 5-1 D評価の建物

健全度が0点~39点までのD評価の建物は、早急に対応する必要があります。本市の場合、健全度D評価となる建物はありません。

### 5-2 C評価の建物

健全度が40点~59点までのC評価の建物は、広範囲に劣化が進み、安全上及び機能上ともに低下している建物と判断し、優先的に対応を行います。本市の場合、次の一覧表のとおりC評価となる建物は、10棟ありました。施設の改修にあたっては、劣化状況評価のDまたはCが多い施設や築年数等を考慮したうえで、優先順位をつけ計画的に整備を進めます。

	建物情報				構造躯体の健全性						劣化状況評価					評価	備考		
	施設名	棟名	建築年度	経年	構造	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備			機械設備	健全度(100点満点)
						基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	試算上の区分								
1	本渡北小学校	教室棟	S42	52	S	旧	済	済	H18	14.9	改築	B	B	B	D	D	58	C	
2	亀川小学校	屋内運動場	S52	42	S	旧	済	済			改築	B	B	B	D	D	58	C	
3	本町小学校	校舎棟	S36	58	R C	旧	済	済			改築	B	C	B	D	B	56	C	
4	新和小学校	校舎棟	S52	42	R C	旧	済	-			長寿命	C	C	B	C	D	49	C	
5	新和小学校	特別教室棟	S56	38	R C	旧	-	-			長寿命	B	C	B	C	C	56	C	
6	五和小学校	屋内運動場	S40	54	S	旧	済	済			改築	B	B	C	B	C	58	C	
7	天草小学校	屋内運動場	S55	39	S	旧	済	済			長寿命	A	B	C	C	C	55	C	
8	牛深中学校	武道場棟	S59	35	R C	新	-	-			長寿命	B	B	C	C	C	53	C	
9	新和中学校	木工金工室棟	S48	46	S	旧	-	-			長寿命	B	C	B	C	C	56	C	
10	天草中学校	技術科室棟	S51	43	S	旧	済	-			長寿命	C	A	C	D	D	50	C	

※構造の「RC」は鉄筋コンクリート造、「S」は鉄骨その他造

※「耐震安全性」の欄中、「診断」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震診断の必要なし」、「補強」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震補強の必要なし」という取扱いとなる。

### 5-3 B評価の建物

健全度が60点～79点までのB評価の建物は、部分的に劣化が進んでいますが、安全上及び機能上ともに問題なしの建物と判断し、緊急性は低い状況であると判断し、年次計画的に改修等の対応を行います。本市の場合、次の一覧表のとおりB評価となる建物は、93棟ありました。施設の改修にあたっては、劣化状況評価のDまたはCが多い施設や築年数等を考慮しながら、優先順位をつけ年次計画的に改修等を進めます。

	建物情報				構造躯体の健全性						劣化状況評価					評価	備考		
	施設名	棟名	建築年度	経年	構造	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備			機械設備	健全度(100点満点)
						基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	試算上の区分								
1	本渡南小学校	特別教室棟	S50	44	R C	旧	済	済		26.7	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
2	本渡南小学校	特別教室棟	S50	44	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
3	本渡南小学校	低学年棟	S50	44	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
4	本渡南小学校	低学年棟	S50	44	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
5	本渡南小学校	低学年棟	S50	44	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
6	本渡南小学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	済		25	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
7	本渡南小学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	済		28.7	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
8	本渡南小学校	管理棟	S51	43	R C	旧	済	済		21.5	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
9	本渡南小学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	済		21.5	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
10	本渡南小学校	屋内運動場	S52	43	S	旧	済	済		31.6	長寿命	B	A	B	B	C	78	B	
11	本渡北小学校	管理教室棟	S53	41	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	D	62	B	
12	本渡北小学校	渡り廊下	S53	41	R C	旧	済	済			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
13	本渡北小学校	屋内運動場	S53	41	S	旧	済	済			長寿命	B	A	B	B	D	74	B	
14	本渡北小学校	特別教室棟	S56	38	R C	旧	済	済	H18	33.6	長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
15	本渡北小学校	渡り廊下	S56	38	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
16	亀川小学校	校舎棟	S48	46	R C	旧	済	済	H18	20.2	改築	B	B	B	C	D	62	B	
17	亀川小学校	特別教室棟	S58	36	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
18	楠浦小学校	屋内運動場	S48	46	S	旧	済	済			長寿命	B	A	B	C	D	70	B	
19	楠浦小学校	特別教室棟	S55	39	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	C	C	75	B	
20	本町小学校	屋内運動場	S55	39	S	旧	済	済			長寿命	A	B	B	B	C	73	B	



	建物情報					構造躯体の健全性						劣化状況評価					評価	備考	
	施設名	棟名	建築年度	経年	構造	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備			健全度(100点満点)
						基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	試算上の区分								
21	佐伊津小学校	管理教室棟	S54	40	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
22	佐伊津小学校	普通教室棟	S54	40	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
23	佐伊津小学校	特別教室棟	S54	40	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
24	佐伊津小学校	屋内運動場	S55	39	S	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
25	牛深東小学校	屋内運動場	S51	43	S	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	D	67	B	
26	御所浦小学校	校舎棟	S56	38	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
27	御所浦小学校	屋内運動場	H6	25	R C	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	C	68	B	
28	倉岳小学校	校舎棟	S59	35	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
29	倉岳小学校	食堂棟	S59	35	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
30	倉岳小学校	屋内運動場	S52	42	S	旧	済	済			長寿命	B	B	B	B	D	67	B	
31	栖本小学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
32	栖本小学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
33	栖本小学校	便所棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
34	栖本小学校	昇降口棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
35	栖本小学校	総合教室棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
36	栖本小学校	総合教室棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
37	栖本小学校	低学年棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
38	栖本小学校	低学年棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
39	栖本小学校	特別活動室	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
40	栖本小学校	管理教室棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	B	D	76	B	
41	新和小学校	特別教室棟	H13	18	S	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
42	天草小学校	校舎棟	H19	12	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
43	河浦小学校	屋内運動場	S49	45	S	旧	済	済			長寿命	B	A	B	B	C	78	B	
44	河浦小学校	校舎棟	H16	15	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
45	本渡東中学校	校舎棟	H2	29	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
46	本渡東中学校	技術教室棟	H2	29	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
47	本渡東中学校	屋内運動場	H2	29	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
48	稜南中学校	校舎棟	H6	25	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
49	稜南中学校	特別教室棟	H6	25	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
50	稜南中学校	屋内運動場	H7	24	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	
51	牛深中学校	教室棟	S53	41	R C	旧	済	済	27.0		長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
52	牛深中学校	教室棟	S53	41	R C	旧	済	済	24.2		長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
53	牛深中学校	管理教室棟	S54	40	R C	旧	済	済	27.3		長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
54	牛深中学校	特殊学級棟	S54	40	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	C	C	75	B	
55	牛深中学校	技術室棟	S54	40	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
56	牛深中学校	理科・家庭科室棟	S54	40	R C	旧	済	済	36.6		長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
57	牛深中学校	渡り廊下	S54	40	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	C	C	75	B	
58	牛深中学校	美術教室棟	S54	40	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
59	栖本小学校	屋内運動場	S52	43	S	旧	済	-			長寿命	A	A	B	B	D	76	B	
60	牛深中学校	屋内運動場	H13	18	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
61	牛深東中学校	校舎棟	S54	40	R C	旧	済	済	26.3		長寿命	B	A	B	D	D	66	B	
62	牛深東中学校	屋内運動場	H13	24	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
63	有明中学校	校舎棟	H17	14	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
64	有明中学校	屋内運動場	H17	14	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
65	御所浦中学校	校舎棟	H2	29	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
66	御所浦中学校	武道場棟	H3	28	S	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
67	御所浦中学校	屋内運動場	H10	21	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
68	倉岳中学校	管理棟	S49	45	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
69	倉岳中学校	昇降口棟	S49	45	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
70	倉岳中学校	教室棟	S49	45	R C	旧	済	済	25.4		長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
71	倉岳中学校	屋内運動場	S43	51	R C	旧	済	済			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	

	建物情報					構造躯体の健全性						劣化状況評価					評価	備考	
	施設名	棟名	建築年度	経年	構造	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備			健全度(100点満点)
						基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	試算上の区分								
72	栖本中学校	校舎棟	S46	48	R C	旧	済	済		18.5	改築	B	A	B	D	D	66	B	
73	栖本中学校	総合教室棟	S58	36	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
74	栖本中学校	屋内運動場	H16	15	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
75	新和中学校	管理教室棟	S48	46	R C	旧	済	済		24.4	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
76	新和中学校	昇降口棟	S48	46	R C	旧	済	済		26.1	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
77	新和中学校	特別教室棟	S48	46	R C	旧	済	済		27.2	長寿命	A	A	B	C	D	72	B	
78	新和中学校	屋内運動場	H14	17	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
79	天草中学校	普通教室棟	S51	43	R C	旧	済	済		23	長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
80	天草中学校	特別教室棟	S52	42	R C	旧	済	済		26.4	長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
81	天草中学校	生徒昇降口棟	S51	43	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
82	天草中学校	特殊学級棟	S51	43	R C	旧	-	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
83	天草中学校	校舎・学級センター棟	S52	42	R C	旧	済	-			長寿命	A	A	B	D	D	68	B	
84	天草中学校	屋内運動場	H14	17	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
85	河浦中学校	校舎棟	H14	17	R C	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	B	72	B	
86	河浦中学校	屋内運動場	H14	17	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	B	
87	本渡南幼稚園	教室棟	S55	39	R C	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
88	本渡南幼稚園	遊戯室棟	S55	39	S	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	B	70	B	
89	本渡南幼稚園	管理教室棟	S55	39	S	旧	済	-			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
90	本渡北幼稚園	教室棟	S52	42	S	旧	済	済			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
91	本渡北幼稚園	遊戯室棟	S52	42	S	旧	-	-			長寿命	B	B	B	C	B	70	B	
92	本渡北幼稚園	管理教室棟	S52	42	S	旧	済	済			長寿命	B	B	B	C	C	66	B	
93	亀場幼稚園	園舎棟	H3	28	R C	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	C	71	B	

※構造の「RC」は鉄筋コンクリート造、「S」は鉄骨その他造

※「耐震安全性」の欄中、「診断」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震診断の必要なし」、「補強」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震補強の必要なし」という取扱いとなる。

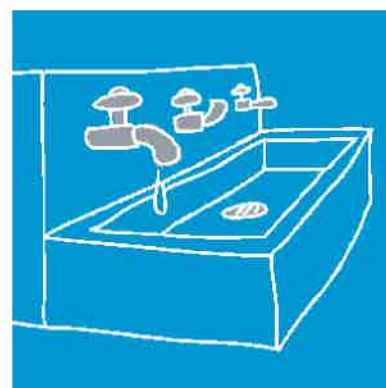
## 5-4 A評価の建物

健全度が80点～100点までのA評価の建物は、概ね良好で、安全上及び機能上ともに問題なしで、かつ改修後10年以内の建物とし、良好な状態が保たれている建物と判断されるため、可能な限り良好な状態が維持できるように計画的な改修等の対応を行います。本市の場合、次の一覧表のとおりA評価となる建物は、23棟ありました。施設の改修にあたっては、劣化状況評価のDまたはCが多い施設や築年数等を考慮しながら、優先順位をつけ年次計画的に改修等を進めます。

No.	建物情報					構造躯体の健全性					劣化状況評価					評価	備考		
	施設名	棟名	建築年度	経年	構造	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備			健全度(100点満点)	
						基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度									試算上の区分
1	亀川小学校	便所棟	H26	5	S	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
2	亀川小学校	特別教室棟	H24	7	W	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
3	本渡東小学校	校舎棟	H29	2	RC・W	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
4	本渡東小学校	屋内運動場	H29	2	S	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
5	楠浦小学校	管理教室棟	H23	8	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
6	牛深小学校	普通教室棟	H23	8	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
7	牛深小学校	管理教室棟	H23	8	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
8	牛深小学校	屋内運動場	H23	8	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
9	牛深東小学校	校舎棟	S54	40	RC	旧	済	-			長寿命	A	A	B	B	C	80	A	
10	有明小学校	校舎棟	H29	2	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
11	有明小学校	屋内運動場	H29	2	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
12	御所浦小学校	特別教室棟	H27	4	W	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
13	新和小学校	屋内運動場	S59	35	S	新	-	-			長寿命	B	A	A	B	C	87	A	
14	五和小学校	校舎棟A	H26	5	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
15	五和小学校	校舎棟B	H26	5	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
16	本渡中学校	管理教室棟	H22	9	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
17	本渡中学校	特別教室棟	H22	9	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
18	本渡中学校	普通教室棟	H22	9	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
19	本渡中学校	渡り廊下	H22	9	S	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
20	本渡中学校	屋内運動場	H22	9	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
21	五和中学校	校舎棟B	H26	5	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
22	五和中学校	校舎棟A	H26	5	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	
23	五和中学校	屋内運動場	H26	5	RC	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	A	

※構造の「RC」は鉄筋コンクリート造、「S」は鉄骨その他造

※「耐震安全性」の欄中、「診断」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震診断の必要なし」、「補強」欄の「-（ハイフン）」表示は「耐震補強の必要なし」という取扱いとなる。



## 第4章 学校施設整備の基本的な方針等

### 1 学校施設の規模・配置計画等の方針

本市の学校施設においては、複式学級の解消及び学校規模の適正化を図る目的から天草市学校規模適正化（学校統廃合）推進計画を策定し、平成22年度から平成30年度の9年間で小学校17校、中学校13校に学校統合を完了したところです。

このため、原則として現在の学校施設の配置を維持していくこととしますが、児童生徒数の増減予測によっては、必要に応じて学校施設の規模・配置計画等を検討することとします。

### 2 改修等の基本的な方針

#### 2-1 長寿命化の推進

天草市公共施設等総合管理計画の基本方針では、「中長期的視点をもって公共施設等の維持管理や修繕、長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・標準化するとともに、その最適な配置を実現する。」こととなっています。また、同計画の施設種別ごとの方針のうち学校施設の方針では、「施設の劣化状況等の現況把握を行い、優先順位を定め、修繕方法や実施時期等を検討して計画的な維持改修の実施により、長寿命化を図る。」こととしています。

以上のことから学校施設の長寿命化については、次の方針に基づき実施することとします。

- ①計画的な改修による学校施設の長寿命化
- ②事後保全型から予防保全型による維持保全
- ③施設関連経費の平準化

#### 2-2 耐用年数の考え方

##### (1) 長寿命化による目標耐用年数

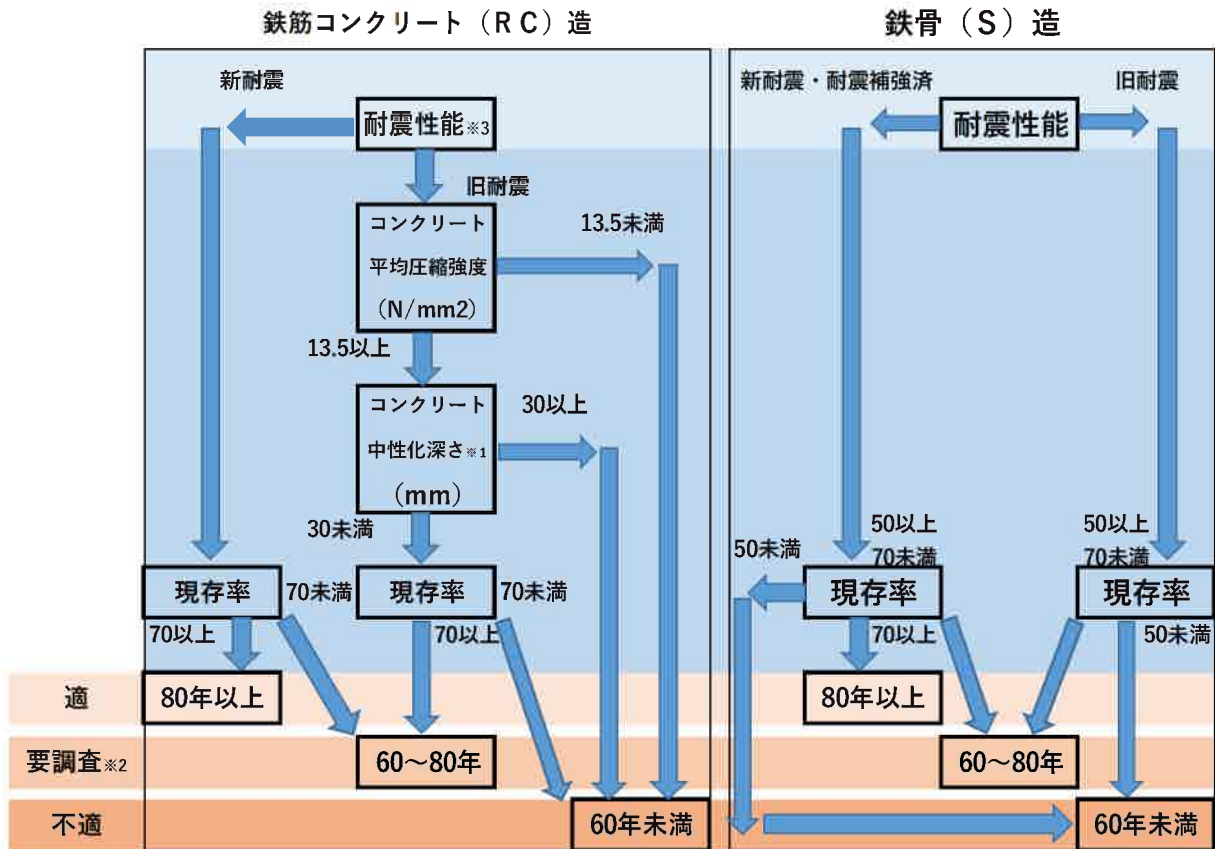
目標耐用年数は、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会編）において、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造ともに、高品質の場合は概ね100年、普通品質の場合は概ね60年の耐用年数と記載されています。これを本計画における耐用年数の考え方として引用することとします。

なお、構造別フロー図のとおり期待耐用年数を定めることにはなりますが、両構造における品質による期待耐用年数の範囲は、高品質が80年から100年、普通品質が50年から80年とされています。このため、本計画では、長寿命化の改修が可能な施設については80年とし、それ以外の施設は60年を採用することとします。

また、構造別フロー図のなかの現存率は、老朽化の進行具合の目安となるもので、劣化等の調査において施設の価値がどの程度減少したかを表す指標となります。本市では、劣化状況評価で用いた健全度の数値となります。



＜長寿命化改修構造別フロー図による期待耐用年数＞



※1 コンクリート中性化深さ

コンクリート中性化深さの理論値は次式により求めます。(JASS5 2009)

$$\text{コンクリート中性化深さの理論値 } C \text{ (mm) は } C = A \times \sqrt{t}$$

ただし、A : 中性化係数 (  $A = 30 \div \sqrt{65} = 3.72$  )

※2 要調査物件

要調査物件は、鉄筋の被り厚さ・腐食状況診断、超音波探傷検査等を行い、再判定します。ただし、長期保全計画費用においては補強を前提に耐用年数を80年以上として算定します。

※3 耐震性能

震度5強程度の地震では、ほとんど損傷を生じず、震度6強程度の地震では、人命に危害を及ぼすような倒壊等の被害が生じないことを目安に、昭和56年の建築基準法改正に伴い導入された耐震基準のことをいいます。

(2) 施設の部位ごとの更新周期

学校施設の維持管理においては、建築基準法第12条に基づく「定期点検」を実施し、施設の維持保全の資料としています。今後も「定期点検」と「劣化度調査」を併用し、3年に一度、施設の老朽化状況の調査を実施していくこととします。

① 改修周期の設定

本計画における改修周期は、大規模改修を20年周期、長寿命化改修を40年周期と設定します。また、建替は、大規模改修実施済施設は60年周期、長寿命化改修実施済施設は80年周期を設定することとします。

② 部位ごとの改修種別の設定

本市の学校施設は、これまで不具合や故障が生じてから対応する事後保全が主でした。そのため、新築時が最も良い状態で、経年劣化に伴う老朽化の状況によって築50年または学校統廃合時に建替を行ってきました。

今後は、適切な周期で屋上防水や外壁補修等を進めていくことで、中間年で新築の水準を超える長寿命化改修を行い、建物本来の寿命で構造躯体の耐用年数となる築80年まで使用可能とすることで、施設の維持費用の抑制をめざします。

建物の部位ごとの改修種別は次のとおり設定します。

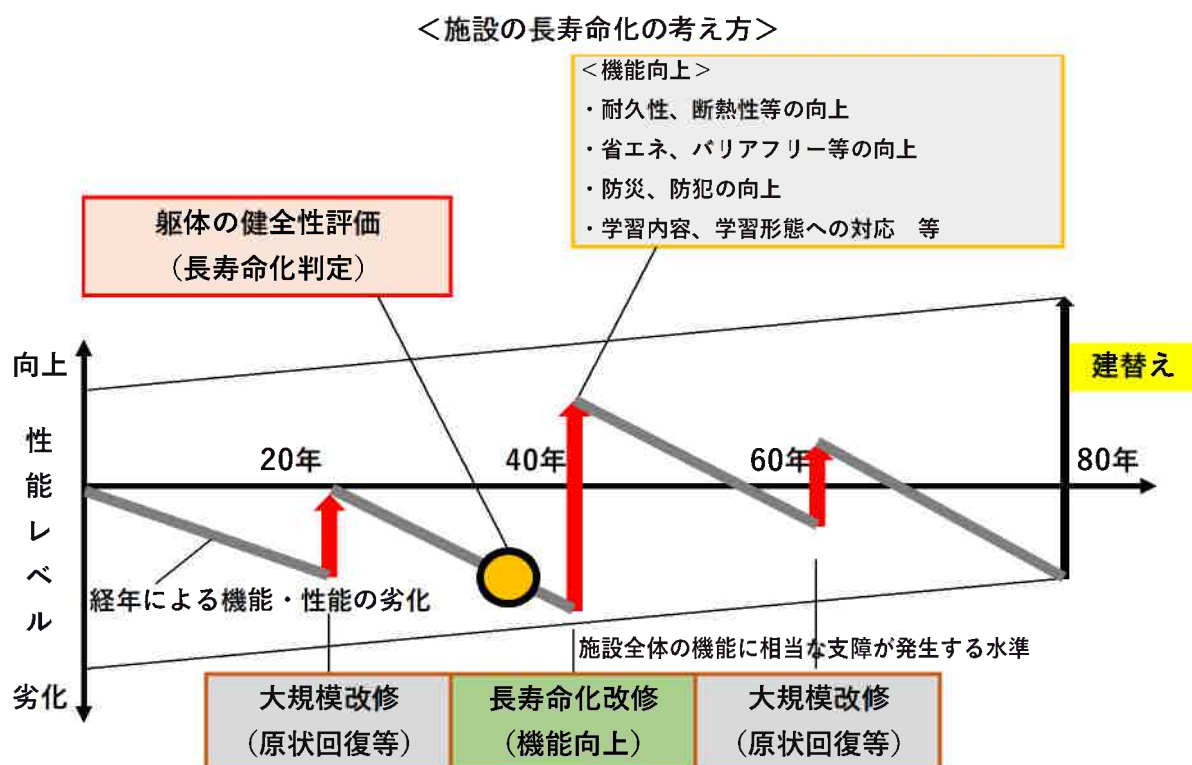
＜長寿命化改修及び大規模改修における改修種別＞

		長寿命化改修	大規模改修
外部 (建築)	屋根	断熱シート防水	シート防水 塗膜防水
		ガルバリウム鋼板	
	外壁	外壁高耐久塗装	外壁塗装
		中性化対策等	
		鉄骨腐食対策等	
	外部開口部	断熱サッシ	普通ガラス
複層ガラス			
遮熱ガラス			
内部 (建築)	内部仕上げ	全面撤去更新	床補修
		木質化推進	壁天井塗り替え
	便所	乾式化	洋式化
		洋式化	
電気設備	変電設備	更新	
	照明器具	LED化	
機械設備	給水設備	直結方式	高架水槽方式
		加圧方式	
	空調設備	パッケージエアコン	

## 2-3 計画的な保全による施設の長寿命化の考え方

対象施設の各部位や設備の劣化状況に基づき、他の部位と合わせて改修等を行った方が効率の良い工事（道連れ工事）等も考慮し、20年周期で修繕・改修を効果的に実施することとします。さらに、築40年目には、内部仕上げに合わせて設備配管・配線についても更新を行うことで、施設の用途変更や環境性能等の機能向上を図ります。

施設の長寿命化の考え方を図示すると次のとおりとなります。



施設の長寿命化の推進にあたっては、本計画第3章5学校施設の老朽化状況に記載している建物情報一覧表をもとに、試算上の区分（長寿命、要調査、改築）により建替え年数を設定するとともに、躯体以外の劣化状況（A、B、C、D評価）による改修等は直近の営繕工事費または修繕料に反映することとします。

なお、その他の方針等については、次の考え方で進めることとします。

ア 築年数に応じた時期に、現状と同じ延べ床面積で修繕、改修、改築を行う。

イ 改築は3カ年間、長寿命化改修は2カ年間に工事を均等配分、大規模改修は単年度事業として計上する。

ウ 長寿命化改修が可能であるか棟ごとに判定を行い、耐用年数に応じて更新サイクルを設定する。

- ・長寿命化改修が可能な建物（試算上の区分が「長寿命」の建物）は、築40年に長寿命化改修、築60年に大規模改修、築80年に改築を行う。

- ・長寿命化改修が可能な建物で、基準年時点で築40年を超えているものは、今後10年の間に長寿命化改修を行う。



- ・長寿命化改修ができない建物（試算上区分が「要調査」「改築」または未記入の建物）は、長寿命化改修を行わずに改築する。

（改築までの間は20年周期で大規模改修を実施する。）

エ プール、グラウンド、給食室及び共用施設（受変電設備、受水設備、排水設備）等は、実情に応じて別途費用を計上する。

## 第5章 基本方針を踏まえた施設整備の水準

### 1 改修等の整備水準

長寿命化改修を行う場合は、建築時の状態に戻すだけでなく、市の財政状況を勘案したうえで、省エネ化など社会的ニーズや環境に配慮した施設への転換についても考慮し、総合的に検討します。

#### (1) 安全性の向上

安全性を向上させるため、建物の構造に応じて、構造躯体等の耐久性を向上させます。

- ・ 鉄筋コンクリート造  
コンクリートの中性化対策、鉄筋の腐食対策等を劣化度調査の結果に応じて実施します。
- ・ 鉄骨造  
鉄骨の腐食対策、接合部の破損の補修工事等を実施します。
- ・ 木造  
構造躯体の腐朽対策工事等を劣化度調査の結果に応じて実施します。

#### (2) 機能性の向上

教育環境の向上や災害発生時の避難所として指定されることを考慮し、誰もが利用できる施設となるようユニバーサルデザインを取り入れ、次の項目について施設設備の整備を検討します。

- ・ トイレの改修（洋式化、多目的トイレの設置、段差の解消、床の乾式化）
- ・ 照明器具のLED化
- ・ 太陽光発電設備の設置
- ・ 屋内運動場の空調設備の設置
- ・ 昇降機（エレベーター）の設置

#### (3) 多機能化（複合化）

学校開放による社会体育活動や災害時の避難所としての利用など、地域性や住民ニーズ等を考慮しながら学校施設の在り方について総合的に検討します。

### 2 維持管理の項目・手法等

#### (1) 日常的な点検

学校保健安全法では、児童生徒等の安全を確保する環境を整えるため、学校は、児童生徒等が日常的に使用する施設及び設備の異常の有無について安全点検の実施が義務付けられています。

日常的な施設設備の点検については、学校を日常的に使用する教職員による安全点検の結果を用いることが効果的であると考えられるため、今後も引き続き、学校からの施設設備の異常報告または改善要望等により把握することとします。

### ＜日常的な点検内容等＞

安全点検の種類	時期・方法等	対象	法的根拠 (学校保健安全法施行規則)
定期の安全点検	毎学期1回以上 計画的に、また教職員全員が組織的に実施	児童生徒等が使用する施設設備及び防火、防災、防犯に関する設備などについて	毎学期1回以上、幼児、児童、生徒または学生が通常使用する施設及び設備の異常の有無について系統的に行わなければならない。 (規則第28条第1項)
	毎月1回 計画的に、また教職員全員が組織的に実施	児童生徒が多く使用すると思われる校地、運動場、教室、特別教室、廊下、昇降口、ベランダ、階段、トイレ、手洗い場、給食室、屋上など	明確な規定はないが、各学校の事情に応じて、上記(規則第28条第1項)に準じて行われる。
臨時の安全点検	必要があるとき ・運動会や体育祭、学芸会や文化祭、展覧会などの学校行事の前後 ・暴風雨、地震、近隣での火災などの災害時 ・近隣で危害の恐れのある犯罪(侵入や放火など)の発生時など	必要に応じて点検項目を設定	必要があるときは、臨時に、安全点検を行う。 (規則第28条第2項)
日常の安全点検	毎授業日ごと	児童生徒等が最も多く活動を行うと思われる箇所について	設備等について日常的な点検を行い、環境の安全の確保を図らなければならない。 (規則第29条)

### (2) 定期点検業務

学校施設設備については、建物の劣化、損傷の状況や防火壁が誤って撤去されていないかなどの基準への適合性、火災報知設備、屋内消火栓等の消防設備の動作状況など、様々な事項について、関係法令等により定期点検等の実施義務があります。

本市では、各関係法令の規定による定期的な点検を専門業者に委託して実施しています。

### ＜建築基準法及び消防法の法定点検＞

法定点検	制度内容等
建築基準法	建築基準法では、要件に該当する施設に対して、法第12条第2項及び第4項により定期点検を1年または3年ごと実施するよう義務付けており、併せて具体的な点検方法についても示している。
消防法	消防法では、施設設置者に対し、消防設備の種類に応じて6カ月～1年以内ごとの点検が義務付けられている。また、施設により1年または3年ごとの消防署長への報告が義務付けられている。

### (3) 施設設備点検の実施

学校施設設備の点検における実施体制及び点検時期を整理すると次のとおりとなります。

#### ＜施設設備の点検実施体制＞

種別	点検内容	実施主体	点検時期
日常的な点検	建物の劣化・破損状況	教職員	常時
定期点検	建物の劣化・破損状況	専門業者	3年ごと
	消防設備等の点検	専門業者	6カ月ごと
	高圧受電設備の点検	専門業者	2カ月ごと
	昇降機の定期検査	専門業者	1年ごと
	受水槽の定期検査	専門業者	1年ごと
	防火設備等の点検	専門業者	1年ごと

## 第6章 長寿命化改修等の実施計画

### 1 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

#### 1-1 改修単価の設定

対象施設の築年数及び長寿命化改修が可能か否かを棟ごとに判定し、長寿命化の効果が見込まれる建物については、築20年で大規模改修、築40年で長寿命化改修、築60年で大規模改修、築80年で改築を実施することとします。

建物の事業別の単価は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（2017年3月文部科学省）を参考に次の表のとおり設定することとします。

＜建物別改修単価一覧＞

改修事業名	校舎		屋内運動場（体育館）	
	単価 （円／㎡）	改築単価との 割合	単価 （円／㎡）	改築単価との 割合
改築	330,000	—	268,000	—
長寿命化改修	150,000	45.5%	150,000	56.0%
大規模改修	40,000	12.1%	50,000	18.7%
部位修繕 維持修繕	部位修繕費及び維持修繕費を合わせて施設整備費として、全ての学校施設を対象に、一律、年間50,000,000円を見込む。			

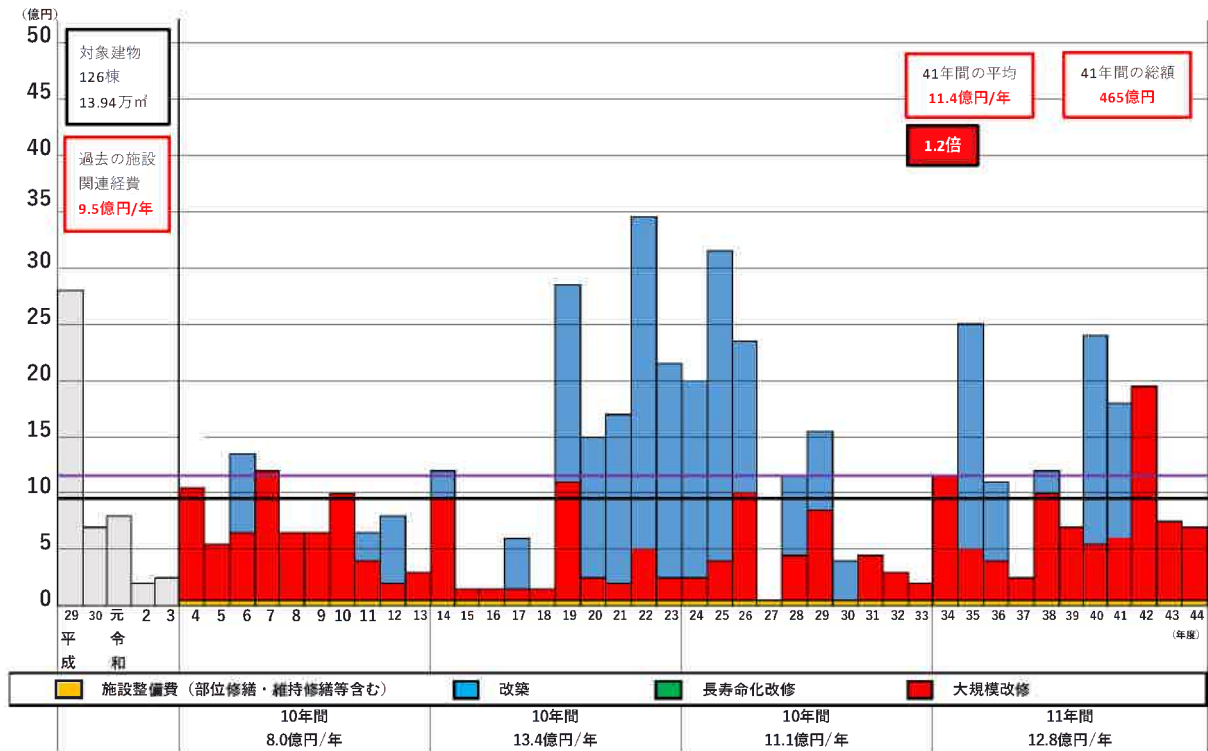
## 1-2 従来型の維持・更新コスト

長寿命化改修をせず、これまでの事後保全による改修等（約50年～60年で建替え）を実施した場合の令和4年度から令和44年度までの41年間に要する費用を試算しました。

その結果、維持管理費を含めた41年間の総額は約465億円で、年平均は約11.4億円となります。

これは、直近5年間における学校施設関連経費の決算及び予算状況から算出した年平均経費9.5億円を上回る状況となります。

<今後の維持・更新コスト（従来型）>



※ 令和4年度以降の施設整備費（部位修繕・維持修繕費等）は、一律5千万円として見込んでおります。

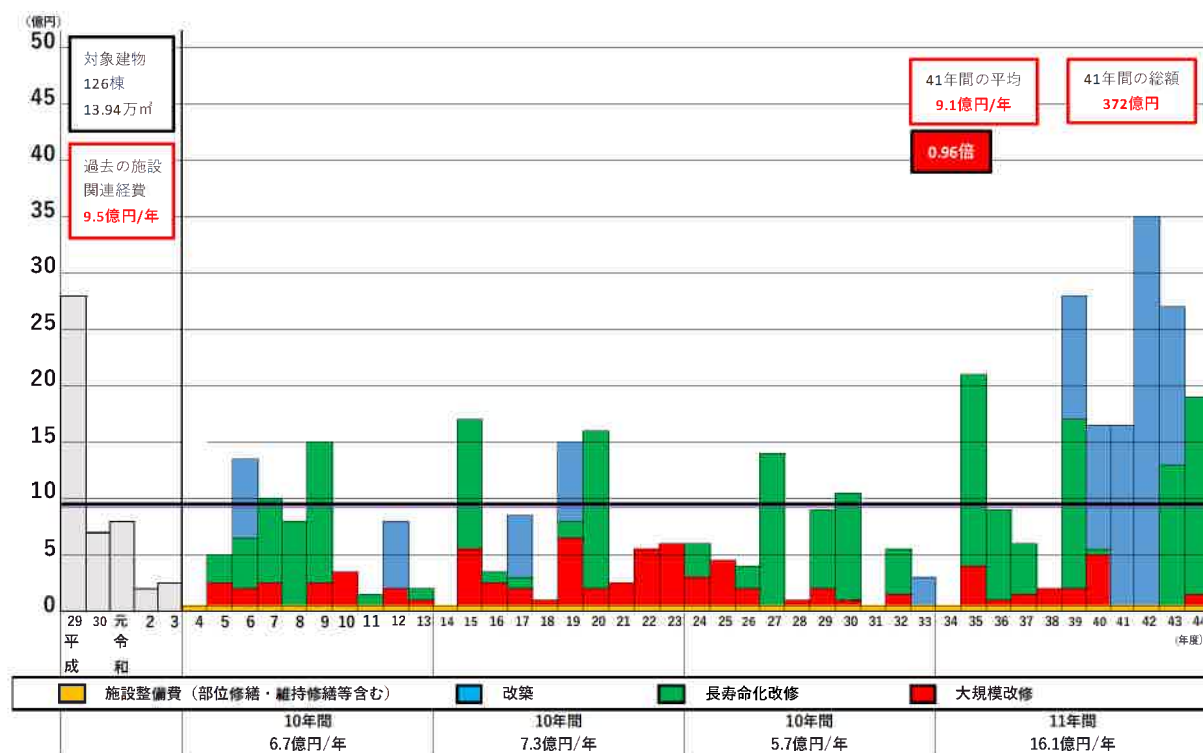
### 1-3 長寿命化型の維持・更新コスト

長寿命化の改修が可能な施設については長寿命化改修を行い、施設の使用年数を80年まで、それ以外の施設は使用年数を60年までと設定し費用の試算をしました。

その結果、維持管理費を含めた41年間の総額は約372億円で年平均は約9.1億円となります。

下図を参照すると、長寿命化の改修は、建築年から20年周期で大規模改修及び長寿命化改修を実施するため、改修を実施しない年度や改築年度が重なり費用が膨大になる年度が発生する状況となります。

＜今後の維持・更新コスト（長寿命化型）＞



※ 令和4年度以降の施設整備費（部位修繕・維持修繕費等）は、一律5千万円として見込んでおります。



## 1-4 平準化後の維持・更新コスト

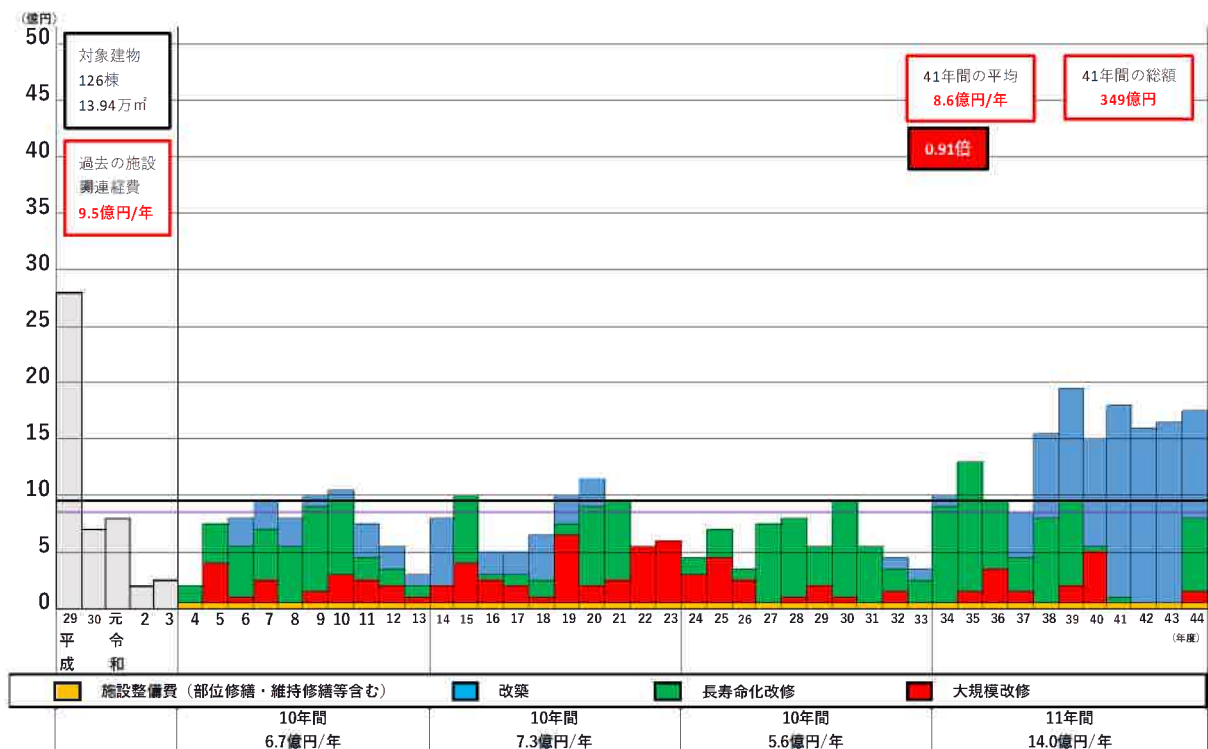
本市の財政状況及び財政計画を勘案すると、学校施設の整備に要する事業費については、計画年度において突出することなく可能な限り平準化する必要があります。

平準化する際の方針として、改築は3年、長寿命化改修は2年に工事費を均等配分し、大規模改修は単年度で計上することとします。

その結果、維持管理費を含めた41年間の総額は約349億円で年平均は約8.6億円となります。

なお、平準化後においても令和38年度以降においては、施設の改築が集中するため、年15億円超の費用を要することになります。

<平準化後の維持・更新コスト>



※ 令和4年度以降の施設整備費(部位修繕・維持修繕費等)は、一律5千万円として見込んでおります。

※ 改築及び長寿命化改修を複数年に均等配分するため、計画年度終了後の令和45年度に14.9億円、令和46年度に5.1億円を配分し平準化しています。

## 1-5 長寿命化・平準化の効果

従来型の施設整備の場合では、41年間の計画期間内の総事業費は約465億円で、年平均事業費は約11.4億円となります。

一方、長寿命化改修を実施し施設の長寿命化を図った場合では、総事業費は約372億円となり、年平均事業費は9.1億円となり、総事業費で約93億円、年平均事業費で約2.3億円の縮減が見込めることとなります。

さらに、長寿命化改修を平準化の方針により実施した場合では、総事業費は約349億円で、年平均事業費約8.6億円となります。しかし、この場合、約20億円の事業費を令和45年及び46年度に先送りしたこととなります。

＜長寿命化改修等の実施効果＞

施設整備形態	計画期間の総事業費	年平均事業費	縮減効果
従来型	465 億円	11.4 億円	—
長寿命化型	372 億円	9.1 億円	93 億円
平準化後	349 億円	8.6 億円	—

## 2 今後 10 年間の長寿命化改修実施計画

本章 1－3 及び 1－4 で記載したとおり、長寿命化改修等を計画期間において平準化して実施した場合、令和 4 年度から令和 13 年度までの第 1 期計画期間（10 年間）で実施する改修等は、次の校種別の表のとおりとなります。

なお、改修開始予定年度の前々年度において、改修に係る実施設計を行うこととなります。

また、プール、グラウンド、トイレ改修のほか、本計画策定前に計画していた施設改修等の事業については、大規模改造事業として当該実施計画に登載しています。

### <今後 10 年間の長寿命化改修実施計画>

#### 【小学校】

学校名	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	R 12 年度	R 13 年度
本渡南小学校		プール	グラウンド							
本渡北小学校		特別教室棟	特別教室棟	屋内運動場	屋内運動場		グラウンド	教室棟	教室棟	教室棟
亀川小学校		屋内運動場	グラウンド	特別教室棟	特別教室棟					
楠浦小学校								特別教室棟	特別教室棟	
本町小学校			管理教室棟	管理教室棟	管理教室棟					
				屋内運動場	屋内運動場					
佐伊津小学校			特別教室棟	特別教室棟	管理教室棟	管理教室棟				
					普通教室棟	普通教室棟				
						屋内運動場	屋内運動場			
牛深東小学校			管理教室棟	管理教室棟						
御所浦小学校		管理教室棟	管理教室棟							
倉岳小学校	グラウンド					管理教室棟	管理教室棟			
栖本小学校	校舎トイレ									
新和小学校	管理教室棟	管理教室棟	特別教室棟	グラウンド					屋内運動場	屋内運動場
		旧幼稚園棟	旧幼稚園棟							
五和小学校						屋内運動場	屋内運動場	屋内運動場		
天草小学校						屋内運動場	屋内運動場		管理教室棟	
河浦小学校							管理教室棟			

大規模改造
  改修等

【中学校】

学校名	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	R 12 年度	R 13 年度
本渡東中学校	エレベーター									
稜南中学校			校舎トイレ	校舎・屋内運動場		グラウンド				
牛深中学校		屋内運動場	校舎トイレ			管理教室棟	管理教室棟	グラウンド		
						特殊学級棟	特殊学級棟			
						技術室棟	技術室棟			
						特別教室棟	特別教室棟			
						渡り廊下	渡り廊下			
						美術教室棟	美術教室棟			
						武道場	武道場			
牛深東中学校					グラウンド		管理教室棟	管理教室棟		
有明中学校							屋内運動場	管理教室棟		
御所浦中学校	校舎トイレ	屋内運動場								
倉岳中学校		校舎トイレ								屋内運動場
栖本中学校	校舎トイレ			総合教室棟	総合教室棟	屋内運動場				
新和中学校		校舎トイレ		屋内運動場						
天草中学校				屋内運動場						
河浦中学校		管理教室棟		屋内運動場						

大規模改造
  改修等

【幼稚園】

学校名	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	R 12 年度	R 13 年度
本渡南幼稚園					保育棟	保育棟				
					遊戯室	遊戯室				
					管理棟	管理棟				

大規模改造
  改修等



## 第7章 個別施設計画の継続的運用方針

### 1 情報基盤の整備と活用

本計画の推進及び見直しにあたっては、対象施設の改修、修繕履歴や施設の現況を継続的に把握することが重要になります。

第3章 5 学校施設の老朽化状況において把握した項目及び劣化状況評価のほか、第5章 2 維持管理の項目・手法等において記載している日常的な点検及び定期点検による施設設備点検の結果をもとに、施設の状態、不具合箇所及び改善要望箇所等をデータベース化し、「公立学校施設台帳」と合わせて更新、管理することとします。

### 2 推進体制等の整備

施設の長寿命化を図るために必要となる継続的な点検や本計画の評価及び見直しに際し、施設管理者（市）、日常的な施設使用者（学校等）、専門業者（点検・設計・施工業者等）が連携した維持管理体制が重要となります。

本計画を効率的かつ効果的に推進するには、施設情報や施設設備の点検記録、修繕履歴、改善要望など、必要な情報を共有することが必要となります。

#### 1 市（施設管理者）

市（教育委員会事務局）は、学校施設を定期的に巡回するほか、法令に定められた定期点検等を専門業者に依頼し、適切に修繕または更新を実施し維持管理を行います。

学校に勤務する教職員からの異常箇所の報告または改善要望に対しては、内容を精査するとともに緊急性等を考慮し対応することとします。なお、今後の維持管理のために、学校からの報告または要望、その後の修繕・更新等の履歴情報を管理することとします。

#### 2 学校等（日常的な使用者）

施設設備の異常は、日常的に当該施設を使用する教職員が把握しやすいため、教職員による日常的な点検の実施により、その状況を速やかに報告し、修繕または更新依頼を行うこととします。

また、日常点検で発見した軽微な異常については、教職員が直接専門業者に修繕依頼し、施設設備を正常な状態に回復することとします。

#### 3 専門業者（点検・設計・施工業者等）

市からの要請を受けた専門業者は、市及び学校等と連携を密にし、効果的、効率的かつ安全な定期点検、修繕、更新（改修）等の実施に努めることとします。

### 3 計画の見直し

本計画は、中長期的な学校施設の維持管理等に係る費用の縮減及び平準化を図りながら、施設の長寿命化、機能及び性能を確保維持するものとなりますが、社会情勢の変化や計画の進捗状況または定期点検等からの建物の状況の変化、あるいは市の公共施設等の管理方針や財政状況の変化に伴い、計画の見直しが必要となることが予想されます。

このため、本計画は、概ね5年ごとに見直しを行います。

また、学校施設等における状況は、日々変化していきます。5年ごとの計画見直しまでの間であっても、計画の進捗状況や学校施設等の劣化状況、学校統合等の社会情勢の変化については評価を行い、必要な場合は計画の見直しを行うこととします。









## 天草市学校施設個別施設計画

発行 天草市  
編集 教育部教育総務課  
作成 令和3年(2021年)3月  
〒863-8631 熊本県天草市東浜町8番1号  
☎:0969-24-8812 FAX:0969-23-2171  
E-mail:kyouikusoumu@city.amakusa.lg.jp